



南高
進路だより

律・啓・創
HOP! STEP! JUMP!

4月号

平成 26 年 4 月 9 日
福島南高・進路指導部

4月の行事

- | | |
|---|---|
| 8日(火) 着任式・始業式、入学式 | 22日(火) 歯科検診(3年) |
| 9日(水) 対面式
生徒会オリエンテーション | 23日(水) 歯科検診(2年) |
| 10日(木) 第1回交通安全指導
スタディーサポート(2年)
3学年集会(⑦) | 24日(木) 歯科検診(1年)
制服着こなし講座(1年) |
| 11日(金) 身体計測(⑤・⑥)
生徒委員会編成(放課後) | 26日(土) 父母と教師の会総会 |
| 16日(水) 生徒部活動編成 | 28日(月) 4/26の振替休日 |
| 17日(木) 尿検査(1回目) | 30日(水) 吹奏楽部第25回定期演奏会
5/9 生徒会総会
5/10 PTA 総会報告会
5/11 高校総体地区大会(~5/13) |

センター試験【1/16】まで
・・・あと 315日

就職試験開始【9/16】まで
・・・あと 191日

1年生へ

新入生諸君、入学おめでとう。君たちは「学ぶ」ために福島南高校に入学したはず。「勉強だけが人生ではない」と考えている人はまさかいないと思うが、ヒトは学ぶことで「人間」になる。どのような人間になるかは君たちの「学び」次第である。

「初心忘るべからず。」(世阿弥『花鏡』)「初心者の未熟さを忘れるな」という意味である。未熟である自分を知っているからこそ、向上した自分を正しく認識できる。君たちは自らを向上させるために、「福島南高校」に入学した。向上するためには、自分がないこと・ものを学ばなければならない。学ぶことの本質は授業である。だから、「授業」をまずもって大事にしてほしい。授業について行けなくなると、いろいろと理由をつけて自分を正当化しようとする。部活動が忙しくて・・・等々。何もしないことは現状維持にはならない。現状から下がることでしかない。授業以外での学習時間を必ず確保しなさい。平凡以上のことをしないと、向上はないし、非凡な人物にはなれない。

2・3年生へ

「時々の初心忘るべからず。」(世阿弥『花鏡』)これは「初心忘るべからず」の後に、書かれている言葉である。向上した自分(例えば英語の偏差値が70になったとか・・・)に慢心せずに、絶望・屈辱を思い出し精進しなさい、という意味である。今まで何度絶望し、屈辱を味わったか?一所懸命に取り組んでいるからこそ、絶望できる。絶望・屈辱は自分を強くする。

卒業生はセンター試験の後期まで粘って多くの成果をあげてくれた。しかし、卒業生は無為に毎日を過ごして勝ち得たものではない。授業を大切に、授業以外の学習時間をつくり(中には朝早く登校し、自習をして)努力した結果が報われたのである。

早く学習の体勢に入りなさい。そのために、通常課外が用意されている。新入生が入って上級生になったからといって、ふわふわしていると、5月の連休があつという間にきてしまう。自分だけで

きるなどと、自分を過信しないことだ。3年生は下級生から見られる立場になった。朝自習もそれに相応しく取り組みなさい。焦ることはないが、地道に、着実に毎日をこなして行きなさい。毎日の積み重ねが「進路」である。

君たちは何のために「学ぶ」のか？さし当たっては「自分のため」だろうか？けれどもそれは最終的な「答え」にはなっていない。常に自らに問い続けていくことが「進路」だ、とも言える。後悔先に立たず。

トピック

○2014年度入試を振り返って

旧課程入試の最後となった2014年度入試（センター試験）は、理系受験者の多い科目で平均点が上昇した。受験生の志向は、文低理高（文系生の減少、理系生の微増）・地元志向が継続しており、大きな変化は見られなかった。文系では志願者数の減少率が高い系統が目立つ。志願者の減少が続いていた「経済・経営・商」学系が増加に転じたものの、「文・人文」「社会・国際」「法・政治」では減少となった。とりわけ減少率が高いのが「教育」学系で、志願者前年比92%となった。理系では「理」「工」「農」「医・歯・薬・保健」の各学系は前年並みとなったおり、理系人気が続いている。福島県立医科では前年比108%（前期）、166%（後期）となった。

センター試験受験者数は昨年より減少したものの、過去10年間の中で2番目に多くなっている。公立大では志願者が増加している。山形県立米沢栄養大学が加わったこと、青森公立大学で志願率前年比210%となったことなどで、東北地区の国公立大学志願状況は昨年を100として、102%となった。

昨年度、受験生の安全志向が目立った福島大学は、昨年ほどの成績上位層の流入がみられず、前年比91%の志願率になった。

私大志願者は、一般方式で前年比101%、センター方式で104%と、センター方式でやや増加率が高かった。センター試験の志願者は2%減少したが、私大の志願者は増加した。これは、一校当たりの出願校数を増やす仕組みを導入する大学が増えたためと考えられる。MARCH（明治、青山学院、立教、中央、法政）・日東駒専（日本・東洋・駒澤・専修）では志願者数が前年比96%、99%だったが、成成明國武（成蹊・成城・明治学院・國學院・武蔵）では前年比102%（一般方式99%、センター利用方式107%）となった。東北学院もセンター利用方式は103%と増加した。学部系統別の志願動向でみると、文低理高、医療系人気が鮮明であった。

新年度のセンター試験から数学・理科について新課程に移行する。特に、理科は出題科目が大きく変わる。新課程への移行の直後には、過去に科目平均点の差が見られたが、受験生には様々な情報に惑わされずに、英国数の基礎力をしっかりと定着させてほしい。

【福島南高校 2013(平成 25)年度生進路状況】 3月31日現在

国公立大学 合格25名

私立大学 合格159名 (延べ数)

短期大学16名 (実数)

医療系専門学校19名 (実数)

専門学校(医療系以外) 22名 (実数)

公務員 14名 (延べ数)

一般企業11名 就職率 100%達成

(実数)

区 分		文 理 科			国際文化科			情報会計科			総 計			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
A 大学 ・ 短大 計	大学	国立	3	8	11	0	0	0	4	4	8	7	12	19
		公立	0	3	3	0	1	1	0	0	0	0	4	4
		私立	17	25	42	6	19	25	8	14	22	31	58	89
		計	20	36	56	6	20	26	12	18	30	38	74	112
	短大	国立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2
		私立	0	3	3	0	2	2	0	8	8	0	13	13
		計	0	4	4	0	3	3	0	8	8	0	13	15
	計		20	40	60	6	23	29	12	26	38	38	87	127
	B：専修学校等		1	9	10	1	6	7	7	13	20	9	28	37
b1	看護・医療系	0	8	8	0	4	4	1	2	3	1	14	15	
b2	看護・医療系以外	1	1	2	1	2	3	6	11	17	8	14	22	
C：就職		0	1	1	0	1	1	6	13	19	6	15	21	
c1	一般企業	0	1	1	0	1	0	2	6	8	2	8	10	
c2	公務員	0	0	0	0	0	0	4	7	11	4	7	11	
D：次年度進学予定者		7	3	10	1	3	4	2	0	2	10	6	16	
E：その他(含進路未定者)		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	
計（卒業生総数）		27	54	81	8	34	42	26	52	80	61	140	201	

3学年の課外 始まる！

実施期間：4 / 14（月）～

実施曜日：月、水、金曜日

実施内容・教室（曜日は固定せず、3教科のローテーションで行う）

国語	現代文（センター試験レベルの問題演習、記述形式）	3-1
	古文（センター試験レベルの問題演習、記述形式）	3-2
	漢文（センター試験レベルの問題演習、記述形式）	3-4
数学	数学Ⅲ（文理科数Ⅲ選択者対象）	3-1
	数学A（全学科対象、「場合の数と確率」を中心に演習）	3-2
英語	センター試験レベルの基礎問題演習（全学科対象、標準レベル）	3-1
	難関私大、国公立2次試験向け記述問題	3-2

A0入試のエントリーは早いところで6月初め頃から始まり、推薦入試などで必要な評定平均は前期までの成績で算出されます。これらの入試方式で受験するのは、あと数か月です。今すべきことは、自分の希望進路を改めて確認し、これから何をすべきか具体的にしていくことが大切です。《希望進路の再確認》

大学・学部選択で重視する項目（国公立・私立、学部・学科、地域、学費など）や第1志望校の入試科目を確認するとともに、自分の志望校群を考えておく必要があります。また、志望校の難易度などの入試情報も集めておきましょう。これから配布される「合格体験記」なども有効に活用しましょう。

《志望が固まらない時には》

3年生になっても志望が固まらない、あるいは、これまで考えてきた志望校を変更しようとする時には、自分の中できちんとした理由を確認することが必要です。「苦手意識が払拭できない」のか、進路を

考え直したのか、現実逃避なのか？いずれにしても前向きな理由が必要です。

《難関大志望者は》

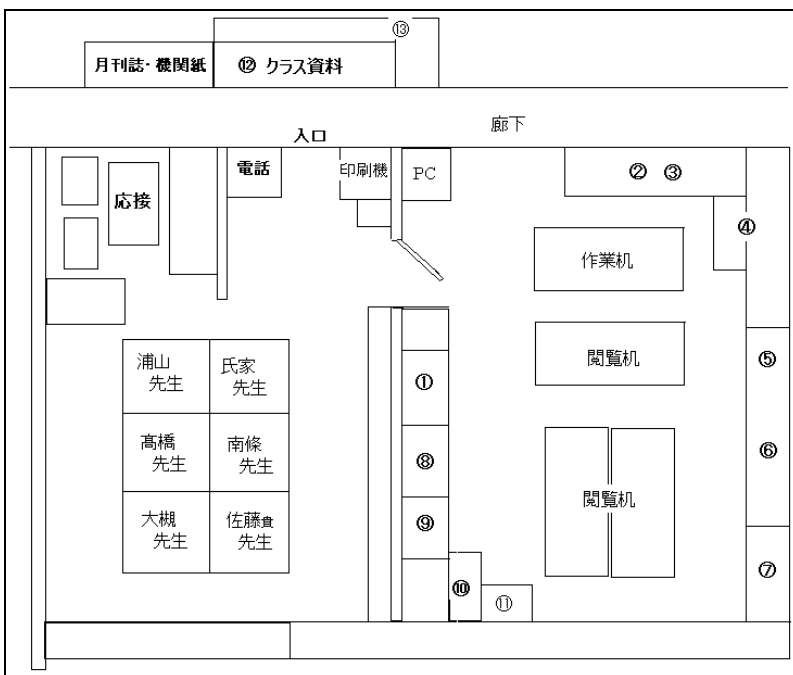
目安はマーク模試での得点率の目標は7割以上です。これまでに受験した模試、校内テストで理解不足のところは今のうちに復習しておこう。学校での授業を踏まえて、自宅学習を確実に進めていこう。

《国公立を志望者は》

配点がセンター試験中心であることから、過去のセンター試験の合格者の得点率を目標に学習を進めるのが得策です。志望校の入試科目を基本に、志望変更の可能性がある大学の入試科目も調べます。保健看護系、農学部系統での個別試験の数学の範囲など、大学による違いが大きい点を必ず確認する。

また、個別試験の入試科目では、理系だと英語が、文系だと数学が志望校を分けるポイントになるので、マーク模試で6割以上取れた生徒は、この2教科を意識して勉強を進めよう。

進路室・資料室・1F教室の利用について



資料配置一覧

- ① 大学入試問題正解
- ②③受験報告（教師用）
- ④赤本・大学入試問題正解
センター過去問
- ⑤国公立大学情報募集要項
- ⑥私立大、短大情報募集要項
- ⑦専門学校・募集要項
看護学校・募集要項・問題集
- ⑧小論文書籍 **受験報告書**
- ⑨蛍雪時代別冊、データ集等
- ⑩小論文問題集
短大、専門学校
- ⑪就職関係
- ⑫クラス配布資料ボックス
- ⑬上級学校資料・持帰り可

◆資料室・1F教室の利用時間

利用時間は、朝は朝自習の始まる8:15まで。昼は12:25~13:05。放課後は19:00までです。休み時間も利用できますが、授業には遅れないようにすること。また、会議等のある場合は、使用できません。

◆進路室への入室

身だしなみを整えてから「失礼します。〇年〇組の〇〇です。〇〇で（用件を述べる）参りました。」と元気よく挨拶し、許可を得てから入室すること。進路室には進学、就職関係のお客様が大勢いらっしゃいます。外部の方に南高生の姿を見られる場所であることを知っておいてください。

◆資料室の本・雑誌類の貸し出し

貸し出し簿に必要事項を記入して、進路室の先生に許可のサインをもらって下さい。返却の際もサインが必要です。貸し出しは1泊2日ですが、週末に借った場合は翌週の登校日に返却になります。

◆受験報告書や求人票、赤本等のコピー

進路資料室のものは進路指導室でコピーできます。（1枚10円。ノート類のコピーは不可です。）

◆資料室で利用した本や資料はきちんと元の場所に戻しましょう。

◆資料室、1Fには手荷物を持って入室してかまいませんが、**貴重品等自己管理**してください。

◆どんな資料が必要か、場所、資料の見方といった資料に関する質問は**遠慮せず**に相談してください。